

(抄訳)

AIG は米国政府に対する返済のための 2 つの取引で約 370 億ドルを調達

**AIG はアリコのメットライフへの 162 億ドルでの売却を完了、
また AIA の新規株式公開で 205 億ドルを調達
両取引で約 280 億ドルの現金収入を調達
アリコの売却および AIA の新規株式公開は、AIG の米国納税者に対する
返済および長期的成長のための戦略的再編計画の一部**

ニューヨーク 2010 年 11 月 1 日ーアメリカン・インターナショナル・グループ・インク（「AIG」）は本日、保険子会社のアメリカン・ライフ・インシュランス・カンパニー（「アリコ」）の売却と、エー・アイ・エー・グループ・リミテッド（「AIA」）の新規株式公開により、米国政府に返済するため約 370 億ドルを調達したことを発表しました。

AIG は本日、アリコを約 162 億ドルでメットライフ・インク（「メットライフ」）へ売却完了しました。当該約 162 億ドルの内訳は、約 72 億ドルの現金とその残額分のメットライフの有価証券からなります。当該 72 億ドルの現金部分には、メットライフと AIG の間の売買契約の条件に従うことになる約 4 億ドルの売却価額の上方修正が含まれています。

10 月 22 日および同月 29 日に、AIG は AIA の新規株式公開による総収入が 178 億ドルとなること、およびオーバー・アロットメント・オプションの行使により同公開による総収入が 205.1 億ドルまで増加することを、それぞれ規制当局への届出において公表しました。

AIA およびアリコの取引により合計約 367.1 億ドルが調達され、当該合計額のうち 277.1 億ドルは現金収入でした。

AIG は、その資本強化計画の一部として AIG が 2010 年 9 月 30 日に発表した基本合意の条件に基づき、アリコおよび AIA の取引から得られる現金収入を、ニューヨーク連邦準備銀行（「NY 連銀」）から AIG に提供されているクレジット融資枠の返済に充てるとともに、政府の有するその他の利息に対する支払いに充てる予定です。メットライフの有価証券は、特定のロック・アップ条項および市場の状況次第で、将来的には売却され、米国政府への返済のための追加原資となります。

AIG の社長兼 CEO であるロバート・H・ベンモシェは、次のようにコメントしました。「私たちは米国納税者に対し返済することを約束しましたが、先週の AIA の新規株式公開と、アリコの取引完了は私たちの約束の実現をより確かなものとししました。これらの取引によって、AIG は NY 連銀クレジット融資枠の完済に十分な現金を得ることになり、このことは、私たちの米国納税者への返済という責務を果たす上で、重要な節目となります。」

本件両取引による収入は、資金強化計画がクローリングするまで（2011 年第 1 四半期より後にはならないと予定されている）、NY 連銀に対するエスクロー・ファンドに供されます。

2010 年 10 月 27 日時点で、NY 連銀クレジット融資枠に対する残額と利息は約 200 億ドルです。

ベンモシェはさらに次のようにコメントしました。「9 月 30 日に申し上げた通り、AIG はその中核となる損害保険事業と、生命保険およびリタイアメント・サ

ービス事業を中心に再編しますが、これらの事業は良好に推移しており、全ての利害関係者に将来にわたって価値をもたらす強固な基盤となります。」